

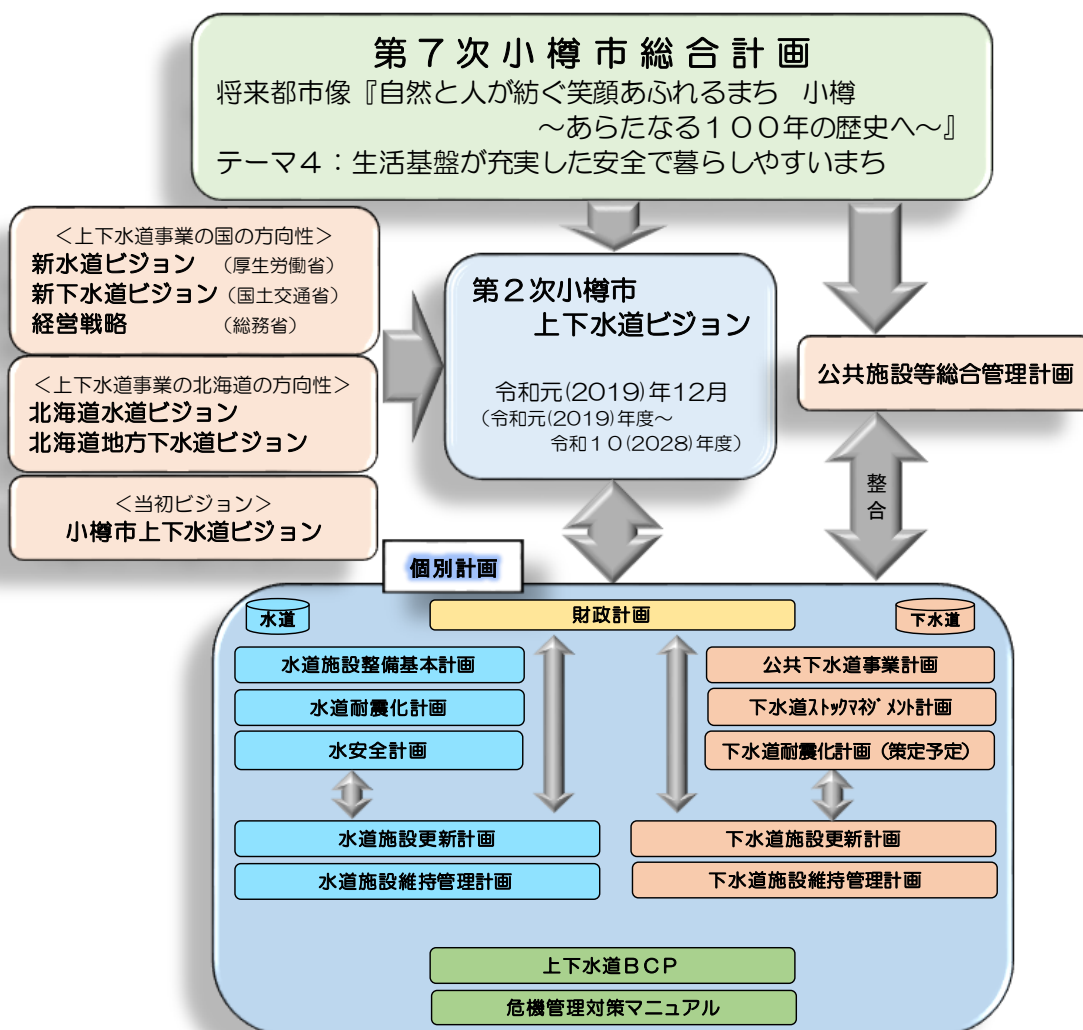
第2章 計画の基本事項

1 計画の位置付け

「第2次小樽市上下水道ビジョン」は、これからの本市の上下水道事業のあるべき姿と目指す方向性を示したものです。これまでの当初ビジョンの「小樽市上下水道ビジョン」の各施策を継承しつつ、新たな課題にも取り組みます。

このビジョンの位置付けとしては、本市の全体計画である「第7次小樽市総合計画」を上位計画とし、総務省からの「公営企業の経営戦略の策定要請」（平成26(2014)年8月）や厚生労働省の「新水道ビジョン」（平成25(2013)年3月）、国土交通省の「新下水道ビジョン」（平成26(2014)年7月）などの趣旨も踏まえ策定しています。

なお、ビジョンを着実に遂行するため、事業の実施に当たっては各個別計画に基づいて行います。



2 計画期間

この計画の期間は、令和元（2019）年度から令和 10（2028）年度までの 10 年間とします。

なお、社会情勢の変化などに柔軟に対応するため、策定から 5 年後をめぐりに中間点検を行うとともに、必要に応じて見直しを行うこととします。

3 基本理念

当初ビジョンでは、「上下水道は市民の財産、お客さまとともに未来へつなげよう」を基本理念として事業を進めてきました。

「第 2 次上下水道ビジョン」では、安全・安心な上下水道を次の世代に継承するとともに、これからもお客さまから信頼される上下水道を目指し、「未来につなげよう、信頼される“おたるの上下水道”」を基本理念に掲げています。

4 経営方針

これまで取り組んできた当初ビジョンや第 1 章で挙げられた課題を踏まえ、以下の 8 つを経営方針とし、着実に取組を進めます。

1	安全な水の供給
2	快適で安全・安心な生活環境の創造
3	上下水道機能の維持・強化
4	経営基盤の強化
5	お客さまの視点に立った事業経営
6	資産・資源の有効活用
7	危機管理対策の充実
8	広域連携の推進